JOYO BANK NEWS LETTER

2022年3月31日

公益信託「エコーいばらき」環境保全基金の2021年度助成先について

常陽銀行(頭取 笹島 律夫)は、このたび、公益信託「エコーいばらき」環境保全基金の 2021 年度における助成先を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、SDGs*への取り組みの一環として、公益信託「エコーいばらき」を活用した地域の 環境保全に取り組んでいます。

公益信託「エコーいばらき」は、1992年10月に当行と損保ジャパン等が共同で設立した 環境保全基金です。茨城県内で環境保全活動を行う団体および個人等を対象に、運営委員会 (委員長:三村 信男 前茨城大学学長)が審議選定のうえ助成先を決定しています。

当行は、今後とも、持続可能な地域社会の実現に向けて、地域のお客さまとともに、 環境保全に継続して取り組んでまいります。

記

【助成件数および助成金額について】

2021 年度は合計で 87 件、945 万円を助成し、地域の環境保全活動に役立てていただき ました。基金設立以来の累計では1,571件、1億6,000万円を超える助成を行っております。

<2021年度 助成件数および助成金額>(詳細は、別紙1および別紙2をご参照ください)

助成対象事業	助成件数	助成金額(円)
①茨城県内における環境の保全活動	41	4, 370, 000
②環境の保全活動を促進するための調査研究	11	1, 350, 000
③環境の保全活動の普及啓発	35	3, 730, 000
合 計	87	9, 450, 000
累計(基金設立以降)	1, 571	169, 445, 000

<これまでの助成件数および助成金額の推移>



* SDGs とは、2015 年 9 月に国連で 採択された、2030 年を期限とした 世界共通の持続的な開発目標で、人類 および地球の持続可能な開発のために 達成すべき課題とその具体的な目標 として、17の目標と169のターゲットで 構成されています。当行は、SDGs を含む サステナビリティへの取り組みを 通して、持続可能な地域社会の実現 に努めてまいります。







1. 助成先活動例 ※助成先の一部です。助成先一覧は、別紙2をご参照ください。

助成先①	茨城県立緑岡高等学校生物部 (水戸市)
助成対象 事業内容	本校がこれまで行ってきた環境調査・研究に関する手法やノウハウを 高校生用の環境調査・研究用マニュアルとしてまとめ、県内外の 高等学校に配布する。また、本校のホームページでも公開する。
助成実績	2021 年度(今回が初回)
活動実績	本校は、2013 年 4 月からは文部科学省スーパーサイエンスハイスクール (SSH) に指定されています。生物部は、部員10名 (3 年生 1 名、2 年生 3 名、1 年生 6 名)で活動しています。涸沼の魚類調査、廃ガラス資材を利用した軽量培土の開発、3Dプリンターによるモデル作成、他にも各生徒が独自にテーマを設定して様々な研究に取り組んでいます。大洗海岸と近隣の小橋川の調査は5年間続いています。







「大洗海岸」「小橋川」の生物調査

採取した生物の同定作業

助成先②	小松﨑 将一(阿見町環境基本計画推進委員会委員長)(阿見町)
助成対象 事業内容	1. ゼロカーボンシティ実現のためのあみ未来環境大学の準備 2. 脱炭素化に向けたシンポジウムの開催 3. 町内環境保全団体のリーダー育成 4. 小中学校学生のための動画教材の作成
助成実績	2021 年度(今回が初回)
活動実績	茨城大学農学部教授。昨年より阿見町環境基本計画推進委員会委員長に 就任。阿見町では環境基本計画を策定し、「あみの自然大好きプロジェクト」 などの町民の自発的な活動を推進しています。昨年度から、脱炭素化 に向けた普及啓蒙として町内の企業、団体、学校、町民が一体と なって環境保全を学びながら実践していく「あみ未来環境大学」 構想の実現に向けた取り組みを行っています。

阿見町では、脱炭素社会の実現に向けて、令和4年度に「ゼロカーボンシティ宣言」を 予定しています。この宣言を契機に、町内の企業、大学、町民、学校が一体となり、 「あみ未来環境大学」において脱炭素化に向けた普及・啓蒙を行います。





阿見町環境基本計画推進委員会のイメージ図

2. 公益信託「エコーいばらき」環境保全基金の取り組みに対する外部評価

2017年には、本基金が長年にわたり地域の環境保全活動を支援してきたことが評価され、当行はサステナブルファイナンス大賞*「地域金融賞」を受賞しています。

*サステナブルファイナンス大賞…環境問題を金融的手法で解決する「環境金融」の普及・啓蒙活動を 展開する一般社団法人環境金融研究機構(REIF)が 2015 年から 始めた表彰制度。

公益信託 「エコーいばらき」 環境保全基金 2021年度助成先一覧

①茨城県内における環境の保全活動 (41件)

助成対象事業: ②環境の保全活動を促進するための調査研究(11件)

No.	申請者名	活動地域	助成対象の事業内容
1	茨城県内における環境の	保全活動 41	件
1	稲敷市立沼里小学校	稲敷市	学校の環境緑化を推進する活動を展開する。児童会校外環境委員会の児童を中心に、 全校児童と教職員による「児童の心を育む花壇づくり」に取り組む。
2	つくば樹楽会	かすみがうら市	①市内東野寺のヒノキ林の整備(間伐、除草、雑木の伐採) ②整備後、地域の方々、子供会、会員とその家族で広葉樹の植樹を実施する。 ③霞ヶ浦をきれいにの一環で、天の川及び恋瀬川の定期的に水質検査活動。 ④茨城県河川愛護事業として、天の川堤防の除草(草刈り)の実施。 ⑤つくば市高崎自然の森の準備(主な活動は公園内の草刈り)。
3	境町立境第二中学校	境町	耕作用具及び器具類の購入や樹木剪定、樹木伐採経費及び処分費、苗、培養土、除草 のための薬剤等を購入や諸経費の支払いをする。
4	つくばみらい市立伊奈 東小学校	つくばみらい市	校内及び学校周辺の緑化推進活動を通して、花や緑に囲まれた美しい生活環境を作 る。
5	東海村立白方小学校	東海村	・本校敷地内にある「いにしえガーデン」をはじめとした緑地帯の整備 ・「いにしえガーデン」を基点にした生活科・総合的な学習の時間(自然体験学習) の実施 ・白方地域及び本校の恵まれた自然を活用した環境学習の充実
6	NPO法人霞ヶ浦アカ デミー	行方市	「ウナギの湖」霞ヶ浦の復活を目指し、①葦原などの植生帯の整備、②伝統的なウナギ漁「たかっぽ」製作のWSの開催、③「たかっぽ」を使ったウナギの組成調査、④ ニホンウナギ減少原因の解明に関わる調査・研究に取り組む
7	結城里山の会		里山内の窪地を重機にて平面化して植栽地とし、江川北小学校の生徒にドングリより 育てたコナラなどを植樹して貰う。緑化を進めるとともに子供達が里山に愛着を持ち 森林(里山)の働きを理解する事に役立ちます。
8	古河市立上大野小学校	古河市	学区内の里山活動、学区内の神社の清掃活動、学区内の道路沿いの植栽活動、校内の 栽培活動、総合的な学習での環境学習、農業・林業などの体験活動。
9	那珂市立第三中学校	那珂市	・校内の環境美化・保全に向けて芝生の手入れと機材の整備(修理)充実 ・敷地内にある多数の高木の伐採や剪定費用 ・乗用芝刈り機2台の機材交換等メンテナンス ・花苗や土の費用
10	取手市立戸頭中学校	取手市	学校の花壇・プランターを充実させ、花いっぱいの学校の環境整備
11	沓掛峠の山桜を守る会	大子町	山桜園(4.5ha)内において、下刈り(年3回)肥料の散布 枯れ木や倒木の撤去を行い、樹齢100年以上の山桜15本と、植樹を行った350本の保護を行っている。また、2年にわたり50本のもみじも植樹しました。
12	阿見町立朝日中学校	阿見町	1人1プランター運動やグリーンカーテン、花壇整備等の緑化推進活動に生徒主体で取り組む。活動については、環境整備委員会の生徒、PTA、地域住民と連携を図りながら進めていく。

助成対象事業: ②環境の保全活動を促進するための調査研究(11件)

No.	申請者名	活動地域	助成対象の事業内容
13	清水洞の上自然を守る 会	那珂市	ホタルの幼虫やホタルの餌となるカワニナが生息する小川の側面整備 小川の側面を あぜ波板と杭で整備して、崩れないようにする。又、小川のそばを安心して歩けるよ うに整備する。
14	勤行川の花と緑と鮭を 育て守る会	筑西市	鮭の遡上と自然産卵が観察できる勤行川の河間地区に、一葉桜並木と筑西市花コスモスのフラワーロード約2kmを整備。地元の小・中学校に鮭の卵を配布・観察指導・放流体験を実施し、地域の美化と環境教育に寄与する。
15	かさま環境を考える会	笠間市	1.市内での自然観察会 2.特定外来種駆除 3.不法投棄・ごみ監視 4.環境先進地研修会 5.こども理科自由研究プレゼン大会 6.公民館祭りでの展示会 7.講演会などを実施
16	NPO法人自然生クラ ブ	つくば市	筑波山南麓、標高110~200mは、周辺より比較的温暖である。そこに本州の北限といわれる楠の木の群生林があり、森全体によい芳香が漂う。この森を"やすらぎの森"として整備し市民の環境保全活動の拠点とする。
17	こどもエコクラブ(八 溝自然たんけんたい)	大子町	・こどもエコクラブ活動により児童の豊かな人間性を育てる。 ・大子町の里山の保全(サシバを守るための里山の保全)。
18	ふれあい筑波	つくば市	茨城県つくば市内を対象に森林と竹林と里山林の保全と実践整備活動を実施する。実施は年間計画にもとづいて年間20日間実施します。
19	自然豊かな七郷元気プロジェクト	坂東市	七郷地区の自然環境を整備保全し、安全で自然豊かなふるさとづくりに貢献する。
20	鹿行林友会	潮来市	森林ボランティア育成講座で学んだ技術・知識を活かし行方市「手賀ふれあいの森」 市有林を中心とした森林・里山林等の整備・保全活動を月2回行ない、地域の人々と ともに自然環境保全意識を拡げる
21	市民の森 十一面山保 全の会	常総市	十一面山一帯の整備や、自然環境を守り、昆虫、野鳥等の小動物及び植物等との触れ合える場をつくり、これらの行動を通して自然保護への理解を深めるとともに市民が自然を体験できる環境をつくることを目的とする。
22	NPO法人 里山を守る 会	筑西市	1.里山の環境保全と希少植物の保護活動 2.子どもたちを対象にキャンプ等の自然体験活動を開催、また小学校・子ども園・子育て団体等が行う自然体験教育をサポート 3.植物・野鳥観察会や環境保全イベントなどを開催 4.チェーンソー取扱講習会等の開催
23	竜ヶ井城山の会	桜川市	筑波山麓の北西の羽鳥地区に山城跡があり、尾根筋を登ると断続的に堀底道がある。 遺跡や旧道は、藪に覆われ荒れ果ててしまった。その遺跡と旧道を、ハイキングや歴 史を学べる憩いの場として整備したい。
24	額田城跡保存会	那珂市	貴重な文化史跡を現存する形で後世に残すため、額田城跡の約70へクタールの地域に ついて維持管理のための草刈、倒木の片付けなど、清掃作業を実施する

助成対象事業: ②環境の保全活動を促進するための調査研究(11件)

No.	申請者名	活動地域	助成対象の事業内容
25	上国井自治会 薬師樹 林を再生する会	水戸市	1.毎月1回の割合で、薬師樹林内の除草と清掃作業を継続して行っている。 2.樹林内に新たな園路を作成し、その周囲に山桜・沈丁花・紅葉などを移植したい。 3.樹林内を整備するとともに入口付近の花壇を拡張して、樹林と草花の調和を図りたい。
26	常陸大宮市立山方小学 校	常陸大宮市	校内の緑化環境の推進を行う。具体的には、学校敷地内の草刈り、植木の剪定、学校 花壇やプランター、鉢を使って花を育てる。
27	つくば森林クラブ	つくば市	つくばの緑と水と生き物を守る活動 ①筑波山、宝篋山の里山林の整備、②八幡川、 又次沢渓流の隣接林の整備、③金田城、小野崎場の跡地林、などを、毎月2〜3日間、 年間計画に基づき実施する。
28	つくばの森保存会	つくば市	間伐、枝落とし、下草刈りをおこない、明るい森づくりを目指す。また、様々な年代の方々に興味を持ってもらい、楽しめる森を造る。
29	鉾田市まちづくり推進 会議 自然環境部会	鉾田市	北浦北部の自然環境保全を目的とした、カンムリカイツブリの保護活動(注意看板、 人工浮巣設置)、清掃活動、特定外来生物駆除、自然観察会等による啓発活動を実 施。
30	坂東市立逆井山小学校	坂東市	敷地が広く、桜やポプラ等、多くの様々な木々や植物が広がっている。児童による委員会やボランティア活動、職員作業、PTA活動によって、これらの緑豊かな環境を整備し、維持している。
31	NPO法人キッズ王国	鉾田市	廃校となり、放置されている鉾田市立旧野友小学校の校庭、学校林および付帯施設 (畑地)の保全管理と自然環境を整備し、今後は子どもたちが自然と接し、のびのび と遊べる環境施設とするための廃校利活用を準備する。
32	いばらき森林クラブ	ひたちなか市	茨城県内16箇所のフィールドで、植林地の間伐、里山整備、公園等の整備を行います。また、小学校との連携による稲作、間伐材利用による木工工作、自然観察などにより、環境保全の理解を図ります。
33	久慈岡共有竹林組合	常陸大宮市	常陸大宮市久慈川沿い住民(久慈岡地区)が荒廃竹林の再生に取り組み、地域住民と 都市住民の交流の場として活用することで地域活性化をすすめている
34	土棚 光夫	石岡市	放置森林竹の里地里山の再生を主目的に、①自給野菜・コメづくり、②野菜やコメを 煮炊きする野外キッチンづくり、③親子の遊べる広場つくりと野外トイレづくり、④ 他拠点とのコラボを行う。
35	牛久沼流域水質浄化対 策協議会	龍ヶ崎市	牛久沼流域に生息している、緊急対策外来種であるアカミミガメを捕獲・処分する。
36	身近な里山を守る会 (里山潜在機能性研究 会)	つくば市	里山が持つ本来の役割を再認識しつつ、時代に合った活用法と機能性を見い出すと共 に里山の保全活動の重要性を周知する。

②環境の保全活動を促進するための調査研究(11件)

③環境の保全活動の普及啓発(35件)

助成対象事業:

No.	申請者名	活動地域	助成対象の事業内容
37	森のボランティア茨城	水戸市	1.荒廃した里山を再生する活動に継続して取り組む人材の育成。 2.茨城町のスギヒノキ林で間伐の技術を学び、ひたちなか市の広葉樹林を整備する活動を月2回実施する。 3.来年度は広葉樹林の利活用に重点を置いて活動する予定。
38	菅生沼を考える会	常総市	菅生沼の自然環境の保全をしながら、菅生沼周辺環境に30年からコキアの植生を実施。訪れる人々に癒しと豊かな環境を整備するためボランティア活動で行いその財源確保に助成金給付を申請します。
39	NPO法人ポチたま会	取手市	野良猫に不妊手術を実施し繁殖を抑制することで猫に起因する苦情を減らしていく事業。野良猫を捕獲し、提携病院に運び不妊手術を実施。その際手術済みの印として片耳の先をカットし、もと居た場所に放し見守る。
40	森林ボランティア「常 陸の森」クラブ	日立市	荒れた山林の再生、手入れの行き届かない人工林の手入れと、間伐材を活用した利用 促進のための看板、ベンチなどの施設設置活動。対象地域は、常陸太田市の「壽松 院」、日立市の「高原自然塾」に隣接する里山、及び十王町友部地区の森林。
41	塚本 浩一郎	龍ヶ崎市	適正な農村環境の維持管理、遊休農地発生防止
(2) ³	環境の保全活動を促進す	るための調査研	开究 11件
42	東海村の環境調べ隊	東海村	①身近な自然の観察会(磯の生き物・虫・クモ・キノコ・野鳥・天体観測会)の開催 ②研究者から最新のトピックを聞く講座の開催 ③子どもたちが学んだことを実践する場である自由研究指導 ④次世代の指導者の育成と活動報告・年次報告書等の作成
43	矢野倉 隆	水戸市	1.那珂市田崎のホタル観察 2.水戸市岩根町のトンビ観察(那珂川をはさんで対岸)
44	湯本 勝洋	結城市	土壌動物は、自然環境を指標として活用できる生物群の一つであるとされている。本調査での野外での採集活動を通して、生物が周囲の自然環境とどのように関わっているかを調査し、保全活動を行う。
45	新日本婦人の会つくば 支部	つくば市	1996年よりつくば市内約80ヵ所の二酸化窒素を継続的に年に一度測定。結果を市民に知らせ、自家用車の使い方、公共交通の利用や暮らしやすい街づくりについて考え行動してもらう。講師を迎え持続可能な社会を考え実践します。
46	水戸市立新荘小学校	水戸市	豊かな「みどり」と「水」に親しむ環境学習の充実
47	茨城生物文献調査会	土浦市	茨城県内に生息生育する動植物に関する文献等を収集及び調査研究し、その生態等を明らかにする。また、文献目録を発行し、各種調査や観察会等に活用することにより生物多様性の保全活動を促進する。

②環境の保全活動を促進するための調査研究(11件)

③環境の保全活動の普及啓発(35件)

助成対象事業:

No.	申請者名	活動地域	助成対象の事業内容
48	佐々木 広美	坂東市	・希少種と外来種を中心とした茨城県内の昆虫類を除く無脊椎動物の生息調査(特に、新たな知見が分かりつつある陸・淡水産貝類、甲殻類、ウズムシ類等の調査の継続)。 ・成果の公表及び活用(学会や専門誌を通した一般への公表、講演や広報誌等を通した一般への還元、生物多様性行政の中での活用)。
49	後藤優介		特定外来生物に指定されているクリハラリスが茨城県において坂東市および常総市の 一部で野生化している。個体数増加および広範囲への拡大を防ぐため、科学的アプローチのもと早期根絶を目指した調査捕獲を実施する。
50	石塚 武彦	つくばみらい市	1.重点地区での採集・調査活動(月2回)、昆虫野鳥の定量調査、写真記録 2.つくばみらい市における貴重種の選定 3.生物相のリスト・写真・種別解説による「つくばみらい市の自然」ガイドブックの 作成
51	伊藤 彩乃	坂東市	茨城県内の希少植物オオウメガサソウの生育地を対象として、生育地保全のための調査研究活動を行い、これによる成果を活用し、地域のボランティア団体との生育地保全活動を実施する。
52	水戸市立上大野小学校	水戸市	学校の周辺の自然環境を調査・研究し、地域の環境について考える活動(校内ビオトープの整備、カイコの飼育、野鳥や河川の観察、理科展示コーナーの整備)
3	環境の保全活動の普及啓	発 35件	
53	美浦村立安中小学校	美浦村	1.ヤマユリの保護看板設置 2.ヤマユリの保護のための種まきと観察 3.ヤマユリの観察のための学校林の整備
54	神栖市立波崎第四中学 校	神栖市	 「希望の池」再生プロジェクトの実施 「希望の丘」の整備 地域の生物の採集・調査 HPやSNSでの発信、学校のSDGs教育の講演会実施
55	那珂市立瓜連小学校	那珂市	1.校内の花壇等の環境整備(栽培委員会中心/全児童)2.樹木の剪定・校内の除草作業(白鳥学園学校運営協議会/全教職員/PTA)
56	NPO法人エコレン	土浦市	土浦市、常総市等を中心に茨城県内全域において、「持続可能な社会の実現を」目指して環境保全に係る普及啓発活動を推進する。幼・小・中学校や公民館において地球温暖化防止に係る講話及びクラフト教室を実施する。
57	稲敷市立あずま北小学 校	稲敷市	本校児童は大日山という学校林で豊かな自然環境に親しみ、様々な自然体験・観察活動を行っている。今年度は、学校林に続く学校の正門左側の土手の整備等を通し、自然環境を守ることに気付く拠点として、さらなる充実を図る。
58	豊里学園つくば市立上 郷小学校	つくば市	①学校林を活用した森林環境教育 ②学校敷地内にある学校林「いこいの森」の整備 ③校庭の芝生(200mトラック内)の整備

助成対象事業: ②環境の保全活動を促進するための調査研究(11件)

No.	申請者名	活動地域	助成対象の事業内容
59	立沢里山の会	守谷市	20周年記念事業 ・自然観察体験学習の実施(印刷1,000部) ・20周年記念誌作成配布(印刷300冊)
60	那珂市立第一中学校	那珂市	生徒会園芸委員会及びPTA保健整備委員会を中心に、校内の花壇の整備など緑化推進活動を行う。また、樹木の管理や校内の除草作業などを行い、環境保全に努める。
61	坂東市立神大実小学校	坂東市	1.菅生沼に飛来するコハクチョウの観察 2.菅生沼周辺の清掃活動 3.神大実小学校敷地内と周辺通学路の花壇の整備
62	五霞町立五霞西小学校	五霞町	理科・生活科や総合的な学習の時間において、地域人材を活用し、花壇及び学校農園で野菜・草花の栽培活動に取り組む。町内の清掃活動に参加したり、地域に草花を届けたりしている。
63	行方市立麻生東小学校	行方市	1.校庭の緑化の推進(芝生のグランド及び校庭周囲の木々の整備、管理、保全) 2.芝生のグランドを生かした児童の体力向上 3.校庭の緑化に伴う環境教育、奉仕活動の推進
64	水戸市新春たこあげま つり実行委員会	水戸市	たこあげ等の遊びをとおして、子どもたちに体験活動の場と、家族や地域の方々とふれあう機会を提供します。さらに、青少年育成団体、青少年団体が一体となって事業を運営することで、青少年の健全育成活動を支える環境の整備を図ります。
65	坂東市立七重小学校	坂東市	校内の樹木整備、花壇や学校畑での栽培活動の充実、学校池などの管理運用等を通じて、環境の保全と学校教育活動全体を通じた環境教育を進める。
66	取手市立藤代南中学校	取手市	学校の緑化推進活動 校内緑化環境の美化(花壇の花苗植え)
67	瓜連地区まちづくり委 員会	那珂市	古徳沼の自然を守る会のボランティア活動は、100名程度(コアメンバー25名)で通年、古徳沼及び里山の環境保全を目標にしている。里山周辺の散策路の環境改善が進み、市内外から多くの散策者が日々訪れ、楽しまれている。
68	境町立森戸小学校	境町	学校内外の環境美化活動に積極的に取り組むことにより、児童の教育環境を整える。 自然を大切にし、緑豊かな学校を目指す。
69	青年海外協力隊茨城県 OV会	常陸太田市	植林地は長年放置された牧草地跡地であったことから、2008年より弊会は「協力隊の森(常陸太田市里川町)」でSDGsの視点から郷土樹種による植樹活動を行なっている。こうした活動は教育機関に勤務するOverVolunteers(OV)らと共に地元の高校生らと実施している。

助成対象事業: ②環境の保全活動を促進するための調査研究(11件)

No.	申請者名	活動地域	助成対象の事業内容
70	いばらき自然体験教室	水戸市	いばらき自然体験教室は茨城県地球温暖化防止活動推進員として自然エネルギーの活用について座学や手作りソーラークッカー制作等の工作を行っています。近年はSDGsを学習の場に導入してパワーポイントを教材として学習会を行っています。「いばらき自然エネルギーネットワーク」の会員やおもしろ理科先生としても活動しています。
71	NPO法人きもの文化 を大切にする会	桜川市	古布などを利用したミニ着物等の作品を発表するギャラリー展として、ザ・ヒロサワ シティ会館県民ギャラリーや県北生涯学習センターなどで開催する。
72	日独自然保護研究会	那珂市	1.那珂市の環境保護に関する普及啓発 2.環境教育プログラムの研究提案 3.ドイツの環境保護政策に関する調査提案 4.ホームページや会報による発信
73	茨城県地球温暖化防止 活動推進センター	水戸市	茨城県を代表する湖沼である霞ケ浦とその流域を対象に、霞ケ浦の歴史を学ぶ学習会を年2回開催し、霞ヶ浦の成り立ちや生態系の変化について学ぶ。対象者は県内の小・中学生とその保護者とする。
74	下妻市立下妻小学校	下妻市	下妻市内砂沼で見られる絶滅危惧種のコシガヤホシクサを学校の敷地内で栽培・観察 を行うことで、地域の自然に関心をもち、守ろうとする態度を育成する。
75	阿見町立あさひ小学校	阿見町	校庭の環境整備や花壇の植栽など進めており、校章や学校のイメージキャラクター 「あさひくん」をデザインするなど児童が喜ぶ花壇づくりを行っている。今年度は フェンス沿いのスペースを花壇にする整備を行う。
76	小松﨑 将一(阿見町 環境基本計画推進委員 会委員長)	阿見町	1.ゼロカーボンシティ宣言の実現のためのあみ未来環境大学の設置準備2.脱炭素化に向けたシンポジウムの開催3.町内環境保全団体のリーダー育成4.小中学校学生のための動画教材の作成
77	城里町立沢山小学校	城里町	「御前山登山道クリーン作戦」の実施。児童の手による「種から育てる学校花壇活動」実施。緑のカーテン設置。環境保全に係る教育プログラム(総合的な学習の時間における環境教育の取組)
78	つくばみらい市立伊奈 中学校	つくばみらい市	本校は市の中心部に位置し、地域の人々が集う機会も多い。また近隣住民からの期待も大きい。生徒会活動とPTA有志による環境美化活動を推進して、地域の「緑化美化ステーション」的な役割を目指している。
79	古河市立名崎小学校	古河市	・環境を守り、育てる心や実践力を育む教育を推進する。 ・植樹用の苗木購入代、講師謝金代、備品購入代、希望の池の整備として使用する。 ・地域の環境保全のためのボランティア活動をする。 ・学校の取組を地域に広報活動する。

助成対象事業: ②環境の保全活動を促進するための調査研究(11件)

No.	申請者名	活動地域	助成対象の事業内容
80	茨城県立緑岡高等学校 生物部	水戸市	本校がこれまで行ってきた環境調査・研究に関する手法やノウハウを高校生用の環境 調査・研究用マニュアルとしてまとめ、県内外の高等学校に配布する。また、本校の ホームページでも公開する。
81	つくばみらい市立伊奈 東中学校	つくばみらい市	校内及び学校周辺の緑化推進運動を通して、花や緑に囲まれた美しい生活環境を作る。活動の様子はHP等で発信し、環境緑化・環境保全への意識の高揚を図る。
82	古河市立八俣小学校	古河市	第6期 スダジイを元気にしよう
83	那珂市立瓜連中学校	那珂市	・校内の環境福祉委員会を中心に、校内の花壇等の環境整備を行う。 ・職員やPTA・学校運営協議会を中心に樹木の剪定や校内の除草作業等を行う。
84	富田 久子	茨城町	1.県市町村への保護地指定要請を行う2.自然啓発として講演会を行う (講師派遣)3.体験学習として観察会を行う
85	なか環境市民会議	那珂市	1.那珂市内における自然環境及び生活環境の保全活動 2.環境の保全活動を促進するため対象地域の環境の調査研究及び調査研究会の開催 3.環境の保全に関する普及啓発活動・セミナー・講演会・キャンペーン活動
86	常陽森のボランティア	笠間市	「体験学習の森」において森林整備・保全活動で出た間伐材等の工作等による利活用と子供たちへの自然体験学習による環境保全の普及啓発。竹林でのタケノコ掘り、体験農園での芋掘り、干し芋づくり等の自然環境体験と食事作りを通してのコミュニケーション作り活動の拡大。
87	取手市立桜が丘小学校	取手市	校内緑化推進と児童の環境学習を目的とした、環境整備・修繕及び栽培のための作業 機材の購入